

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>	中国語II A [文法・文化理解] C201 Intermediate Chinese A [Grammar, Cross-cultural understanding]				担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 三橋 佳奈子			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	月3		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
ことばそのものをテーマにしたコラムを数篇、講読する。ただ文法をまねて覚えるだけでなく、その法則性を意識すること。表現の背景にある中国語の考え方、文化を見出せるようになることを目的とする。									
【到達目標】									
<ul style="list-style-type: none"> ・初級で学んだ文法を応用し、まとまった文章を読めるようになること ・中国語の法則性を理解し、その背景にある文化を理解すること 									
【授業計画と内容】									
教科書『ことばのしくみ - 中国語学読本(II) - 』（内田慶市・相原茂編、朝日出版社）第1課より第5課までを対象とする。およそ一課につき二、三回のペースで進行する予定。各課末において練習問題に取り組み、要点となる文法を確認する。課文の翻訳だけでなく、音読の発音も重視する。									
<p>第1回 授業の詳細を説明する。基本的な文法や発音を復習しつつ、教科書第1課へ入る。</p> <p>第2回 第1課「ありがとうの表現」</p> <p>第3～5回 第2課「うなずくことは同意をあらわすのか」</p> <p>第6～8回 第3課「縁起を気にする」</p> <p>第9～11回 第4課「生前・死前(1)」</p> <p>第12～13回 第5課「生前・死前(2)」</p> <p>第14回 第5課残り、および第1～5課の復習</p> <p>第15回 定期試験</p> <p>第16回 フィードバック フィードバック方法は別途連絡します。</p>									
課の内容、履修者の理解度などを考慮し、進度を若干変更する場合がある。									
【履修要件】									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
【成績評価の方法・観点】									
定期試験(筆記)80点、平常点(各課終了後の文法テストなど)20点により評価する。									
【教科書】									
内田慶市・相原茂(編)『ことばのしくみ - 中国語学読本() - 』（朝日出版社）ISBN:978-4-255-4577-7									
中国語II A [文法・文化理解] C201(2)へ続く									

中国語II A [文法・文化理解] C201(2)

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修(予習・復習)等]

語句の意味を調べ、本文の日本語訳を考えるなど、予習をして授業にのぞむことが望ましい。訳文は完全な文にして書き出し、理解があいまいになっている箇所がないかを確認すること。また、ゆっくりでも構わないので、正確な発音でよめるよう、くり返し音読の練習をしておくこと。

[その他(オフィスアワー等)]